



るりみず 瑠璃の水

酒田市総光寺沢



〔管理者・保全団体〕 総光寺

ポイント

酒田市松山地域の東方にある古刹「洞瀧山總光寺」の裏手にある「中の院」への参道途中にひっそりと湧き出ているのが瑠璃の水である。薬師瑠璃光如来に因み名付けられたこの水は、庄内地方に伝わる施餓鬼供養の際、参詣者の手水として利用されている。水場の後方には賽の河原があるため地藏菩薩が祀られ、周囲は深山幽谷の景観となっており趣を感じさせる。

昭和6年に施餓鬼供養を復活させた際に、湧水のある水場も改めて整備した。そして、供養をする時に湧水で手を清め、中の院、森の山道場と巡り、故人や先祖を供養するという流れを總光寺第58世住職が築いた。



「中の院」への参道



總光寺山門

アクセス

(北緯 38.859696°、東経 139.970396°)

JR余目駅から県道117号余目松山線を東へ5km程進む。庄内橋を渡り、右折すると總光寺への案内標識が見える。そこを左折して東へ進み、總光寺を目指す。寺院右側にある側道を200m程進むと駐車場所があり、石段の参道を少し登ったところに「瑠璃の水」がある。

